

ありがとう けやき

校長 小菅 みちる

立春が過ぎ、暦の上では春となりました。1月に比べるとぐんと日が長くなったと感じます。2月になってからは、雪が降るほど寒い日があったり、春のように暖かな日があったりと、気候が不安定だったりしていますが、それでも確実に春は近づいています。3年生の都立推薦入試と私立推薦・一般入試がほぼ終わり、これからいよいよ都立一般入試に向けて取り組むこととなります。体調に気を付けて、全力で臨んでほしいものです。

1月、1年生は横浜みなとみらいに班行動での社会科見学に行きました。事前学習の成果があって、班長を中心に、計画に沿って主体的な活動ができました。中華街のレストランで班ごとに昼食をとりました。前菜、スープそしてデザートまで付いている、豪華中華ランチコースです。みんな仲良く会話はずみ、楽しくいただきました。午後の班行動もしっかりと活動できました。班で協力して行動する協調性や、自分たちで課題を解決する力を、実践で身に付けていく様子が見てとれました。

2年生の社会科見学は、東京・上野浅草を中心とした班行動でした。能動的に動いて、人と人との会話を大切にしている2年生のことを、とても頼もしく感じました。混雑状況等で変更せざるを得ない場面もありましたが、臨機応変な対応で乗り切ることができました。お互いの良さを素直に認め合い、伝え合い、学び合うことのできる学年に成長しましたね。

さて、3学期も残りあと1か月半となりました。学校改築工事が少しずつ進み、3月の終わりにはいよいよ校舎の解体が始まります。シンボルツリーのけやきの木も、3月末には伐採されることになっています。けやきの木は、これまでみなさんの様々な場面を見守ってきてくれました。夏の暑い日には大きな木陰をつくり、秋には美しい紅葉を見せ、石川台中にあたりまえのように存在していました。2月27日には、そんなけやきの木への感謝をこめて「けやきファンセレモニー（KFC）」が生徒会主催で行われます。このようにしてけやきは、形を変えて、これからの石中につながっていくのですね。大切なのは、受け継いでいくこと。私たち一人ひとりも、この学校で学んだこと、出会った人、それを胸に、次の一歩を未来に向かって踏み出していきましょう。

KFC 花いっぱいプロジェクトで植えた球根が、少しずつ芽をだしはじめました。生徒のみなさんの自主的な水やりも続いています。どうもありがとう。卒業式には、きっとたくさんの美しい花を咲かせてくれることでしょう。楽しみです。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・・・・・・・・・

ものづくり教育・学習フォーラム

電気工作部による発表

東京科学大学の大学院生たちと共同製作

「廃材を利用した水車の製作」

～みんなの想いを部活でつなぐ💡🔧～



1月17日(土)に行われた「ものづくり教育・学習フォーラム」において電気工作部が発表を行いました。

電気工作部では、東京科学大学院生3名と連携して石川台中学校の岩石円の池に設置する水車の製作に取り組みました。発表に向けては、「何か形に残せるものを作りたい」からスタートし、東京科学大学院生に相談したり意見交換をする中で、廃材を利用して水車を製作することができました。水車の動力源は試行錯誤の結果、古い自動車のオルタネーターという発電機と自転車を接続して得ることができました。

今回の発表では、実際に自転車をこいで発電し、水車が回る様子を紹介することができました。

歯ブラシを選び、小刻みに、丁寧に ～歯科保健指導～

1月29日(木)に歯科校医の神尾先生と歯科医院のスタッフに来ていただいて、歯科保健指導を行いました。

最初は、神尾先生に歯磨きの大切さ、どうして虫歯ができるのかなどをわかりやすく教えていただきました。次に模型を使って歯科衛生士さんに模範動作を見せていただきました。

楊枝を使って食べ残しが残っていないかを見たり、染め出しの薬を使って汚れている場所を確かめたりして、普段しっかり磨いているつもりでも完璧ではないことがわかりました。赤く染まったところをどのように磨くか、1本1本丁寧に磨くやり方や歯間ブラシを使うことなど、80歳まで20本の健康な歯を維持することを目指して、正しい歯磨きの仕方を学ぶことができました。



KFCプロジェクト 夏ミカン狩り行いました

2月5日（木）昼休み、1、2年生の生徒会役員がKFCプロジェクト「夏ミカン狩り」を行いました。毎年石中では、学校の温州ミカンや夏ミカン、ゆずなどを給食で使用しています。当日はよく熟した夏ミカンを収穫しました。当日6人のメンバーが参加して収穫を頑張ってくれました。収穫した夏ミカンは、2月12日の給食で提供され、味わうことができました。参加してくれた皆さんありがとうございました。

<夏ミカン狩り 参加者 生徒会6名>



社会科見学に行ってきました

1月22日（木）に1年の横浜社会科見学、1月30日（金）に2年の都内社会科見学が行われました。1年、2年とも事前学習では、班ごとに話し合いを重ね、移動経路や集合時間、役割分担などを念入りに確認して当日を迎えました。

当日何より印象的だったのは、すべての班が行動計画を意識し、班で協力する姿です。電車の遅延などで予定から外れる場合には必ず報告し、地図を見ながら仲間と次の目的地を確認し合う様子が多く見られました。また、移動中には「班長！次は〇時だからそろそろ出たほうがいいんじゃない？」「少し休憩してから行く？」と自然に声を掛け合い、班全体で行動しようとする意識が高まっていることが伝わってきました。公共の場でのマナーにも気を配り、周囲の方々への配慮を忘れずに行動しようとする姿勢は、とても素晴らしいものでした。今回経験したたくさんの学びは、ぜひ事後学習で学級の仲間を紹介してください。

区技術・家庭科作品展 力作揃いでした！！

2月4日（水）～2月9日（月）まで、区技術・家庭科作品展が開催されました。選挙の影響で開催直前に会場が東蒲中学校に変更になりましたが、色々工夫を凝らした素晴らしい技術・家庭科の作品が展示されていました。石川台中学校からは69名の生徒作品が出品されました。

<技術科>

1年生「モバイルスタンド」 13名

2年生「LED ドームライト」5名

2年生「テーブルタップ」

3年生「キーホルダー」 7名



<家庭科>

1年生「エコバック」 11名

1年生「エコマイバック」 2名

2年生「ペンケース」 10名

2年生「バランスのとれた献立」 8名

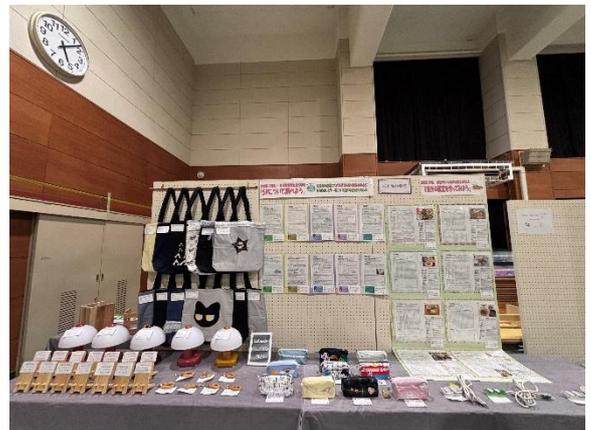
3年生「リデュース」 2名

3年生「リユース」 2名

3年生「リサイクル」 2名

3年生「リフューズ」 2名

3年生「リペア」 2名



学校公開・道徳授業地区公開講座・教科作品展について

2月7日（土）～13日（金）までの期間、授業公開及び教科作品展を行いました。初日の2月7日（土）には道徳授業地区公開講座を実施し、道徳授業の公開や講演会、協議会をおこないました。講演会では、講師として山崎 雄世さん（平成23年度卒業生）をお招きし、『「できない」を「できる」に』というテーマで講演をしていただきました。



家庭科展示



美術科展示

<講演会 生徒の感想>

- 今回は講演をしてくださりありがとうございました。今日のお話を聞いて、私はこれからの自分と向き合いたいと思うことができました。雄世さんが最初から「できない」と思うのではなく、どうしたら「できる」ようになるかを考えている、とおっしゃっていたように、私も、まずは目の前にあることにチャレンジしていき、「できる」ようになる方法を前向きに探していきたいと思います。雄世さんのクラスメイトだった方がマイクのサポートをしているのを見て、その友情に感動しました。本当にありがとうございました。

（1年B組生徒）

- 山崎さんのお話を聞いてまず驚いたのは、24時間人工呼吸器が必要で手足が動かせないという想像を絶するようなことに立ち向かってこられたことです。生活していくことすら難しいはずなのに、周りの人たちの支えを受けながら行事などに全力で取り組んでいるのがすごく素敵だなと思いました。印象に残っているのは質問で答えていた「初めからできないと思うのではなく、どうやったらできるかを考える」という言葉です。すぐに「無理だ」と思わない山崎さんの前向きな姿勢を知り、これからはどんなに厳しい状況でも希望を捨てず、自分にできる最大限の挑戦を続けていきたいです。山崎さんの貴重なお話を聴かせてくださりありがとうございました。

（2年C組生徒）

第三回 おおた地球さんご賞 表彰式

～ 子どもは未来を照らす宝である ～

「おおた地球さんご（3×5）賞」は、大田区の小・中学生を主な対象とした作文・エッセイコンクールで、人が持つ見る、考える、行動するという3つの力で、地球が直面している5つの課題（地球温暖化、海洋汚染、水質汚染、大気汚染、森林破壊）に立ち向かうことを目指して創設されました。大田区在住の直木賞作家である安部龍太郎氏が審査委員長を務めています。

2月8日（日）に大田区民ホール アプリコで表彰式が行われ、本校からは5名の生徒が表彰されました。